事例No.	1429
公表年度	R3
団体の属性	一般市
団体名	富山県氷見市

事例区分	一般行政

タグ	・人材確保・育成

事例種類	人材育成・確保

事例内容・タイトル

研修会による林業就業意欲の向上・チェーンソー講習会の実施

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

富山県　氷見市（研修会による林業就業意欲の向上・チェーンソー講習会の実施）

- 氷見市では、林業における「担い手不足」や「販路開拓」等の課題を解決するために、広く森林整備に関わる森林関係人口を増やすとともに、ひみ里山杉を中心とした市産材の利用拡大を図る方針。
- 令和２年度においては、森林関係人口の増加を目的とした研修会の開催や、林業就業希望者へ向けたチェーンソー講習会を実施した。
- 令和３年度においては、引き続き研修会・講習会を実施し、森林関係人口の増加を狙いながら、首都圏等での氷見産木材の販路拡大に向けたＰＲ活動及び調査を行う予定。

□　事業内容

ひみ里山杉振興推進事業

①林業就業意欲を高めることを目的とした研修会の開催

・森林関係人口のボトムアップを狙って、林業へ関心がある市民等を対象に、小規模林業（自伐型林業）をメインテーマに添えた研修会を開催した。参加者の半数が４０代以下であり、若い世代の小規模林業に関する関心の高さが伺えた。

②林業就業希望者向けチェーンソー講習会の開催

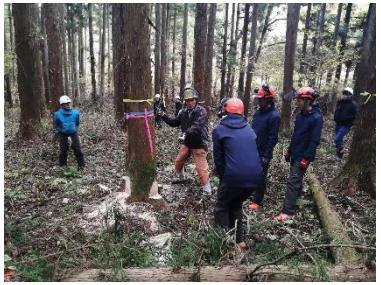
・林業就業希望者を対象に、チェーンソーに関する学科と実技の講習を行った。アンケートの結果、参加者の満足度も非常に高く、潜在的なニーズが多数あることが伺えた。

【事　業　費】1,815千円（全額譲与税）

【実　　績】①参加者93名　　②参加者30名



1　研修会(ひみの森づくり塾)の様子



2　チェーンソー講習会の様子

□　事業スキーム

ひみ里山杉振興推進事業

市 →（委託）→ ひみ里山杉活用協議会 →（ノウハウ）→ 参加者

□　工夫・留意した点

・①の研修会の後に②の講習会の説明を行い、自伐型林業の後押しができるように案内を行った。実際にその場で５名ほど②の講習会に申し込んだ方がいることから、今後も次のステップに踏み出したい方を積極的に支援する工夫が重要である。

・今後の研修会・講習会の案内希望者を確認することで、継続的な開催を行うようにする。

◇　基礎データ

①令和２年度譲与額	18,178千円
②私有林人工林面積（※１）	3,739ha
③林野率（※２）	59%
④人口（※３）	47,992人
⑤林業就業者数（※３）	50人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より